

各部名称

上面



コネクタ (GPS 内蔵 プラケット)
DCジャック (DC5V)

DISP ボタン
MENU ボタン
MODE ボタン
電源ランプ(赤)

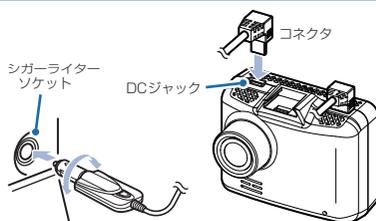


GPS 内蔵 プラケット
操作ボタン
microSD カード 挿入口

接続方法

付属のシガープラグコードを、本体のDCジャックと車両のシガーライターソケットに差し込みます。

※シガープラグコードのコネクタは、正しい向きで接続してください。故障や破損の原因になります。



■ 本機の特徴

- 便利!** 動体検知機能搭載!(駐車記録オプション対応)
- きれい!** 白とび / 黒つぶれを抑える HDR(ハイダイナミックレンジ)搭載!
- きれい!** 200万画素カラー CMOS、FULL HD 画質(200万画素)だから映像がきれい!

DRY-ST2000cの使い方

エンジンの始動

本機に電源が供給されると、電源ランプ(赤)が点灯、記録マークが「●REC」と表示され、録画(常時録画)を開始します。

※本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。



記録マーク

電源ランプ(赤)

GPSを測位すると、GPSアイコンが表示し、GPS情報を取得します。

※GPS情報を取得すると、自動的に日時を調整します。

※GPSの測位に失敗すると、GPSアイコンに×が表示されます。



測位



非測位

■ 電源ランプの色について

電源ランプの状態	本体の動作
赤色の点灯	録画中
赤色の点滅	録画以外の動作

衝撃を検知する(Gセンサー記録)

Gセンサーが一定以上の衝撃を検知すると、その映像ファイルを専用フォルダに移動します。

一定以上の衝撃を検知



衝撃を検知すると、ファイルアイコンが点灯し、Gセンサー記録ファイルを生成します。

※事故発生時の衝撃が弱い場合、Gセンサーが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。

手動で記録する(ワンタッチ記録)

ワンタッチ記録は、任意のタイミングで映像を記録することができます。常時録画中に本機のMODEボタンを押すことで、現在撮影中の映像ファイルをSDカードの専用フォルダに記録します。



ファイルアイコンが点灯し、ワンタッチ記録ファイルを生成します。

※ワンタッチ記録ファイル生成後は、自動で常時録画へ戻ります。

エンジンを切る

録画が停止し、電源OFFになります。

※本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

「1～2週間に一度」、本機でSDカードをフォーマットしてください。

※フォーマットを行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

① 録画中にOKボタンを押す



録画を停止します。

- ・録画停止中は電源ランプ(赤)が点滅し、記録マークが「STBY」と表示します。

② MENUボタンを押す



録画設定画面を表示します。

③ MODEボタンを2回押す



MODEボタンを2回押し、SDカード画面を表示します。

④ OKボタンを押す



⑤ 「実行」を選択し、OKボタンを押す



フォーマットを開始します。

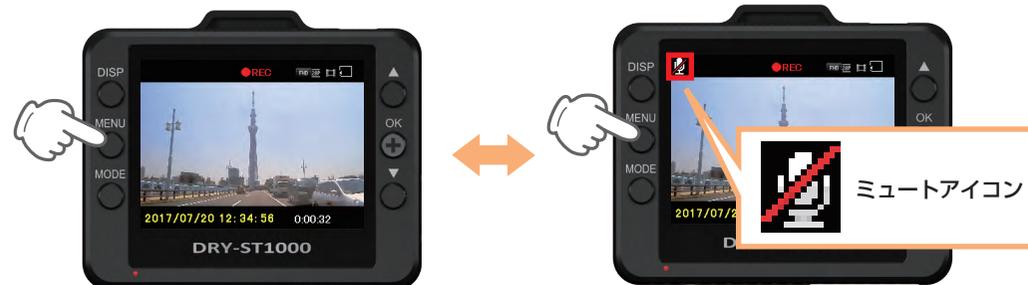
⑥ MENUボタンを押す



手順①の画面に戻ります。
OKボタンを押すと録画を再開します。

録画中にMENUボタンを押すと、音声録音のON/OFFを変更することができます。

※音声録音をOFFにした状態で電源OFFした場合、次に電源ONしたときも音声録音がOFFになっています。
音声録音のOFFを取り消す場合、再度MENUボタンを押すと音声録音がONになります。



- ・録画中、電源ランプ(赤)が点灯、記録マークが「●REC」と表示します。
- ・録画中にMENUボタンを押します。

- ・録画中ならばMENUボタンを押せばいつでも音声録音ON/OFFにすることができます。

電源ON中にDISPボタンを押すと、画面表示のON/OFFを変更することができます。



- ・電源ON中ならばDISPボタンを押せばいつでも画面表示ON/OFFにすることができます。

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフトをインストールすることにより、GoogleMaps と連動させて表示することができます。

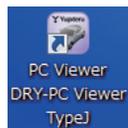
※地図表示にはインターネット接続環境が必要です。

本機で使用する専用ビューアソフトは、付属のmicroSD カード内に収録されていません。お手数ですが、弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp/>) からダウンロードしてください。

OS : Microsoft Windows 7, 8 または 10
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ : 2GB 以上

専用ビューアソフトの起動

- ① デスクトップにある [PC Viewer DRY TypeJ] アイコンをクリックする
※専用ビューアソフトが起動します。



専用ビューアソフトの終了

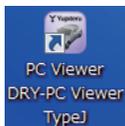
- ① 専用ビューアソフト右上の [X] をクリックする
※専用ビューアソフトが終了します。



録画ファイルを再生する

- ① 本機から取り出したSDカードを専用ビューアソフトがインストールされているパソコンに接続する

- ② デスクトップにある [PC Viewer DRY TypeJ] アイコンをクリックする
※専用ビューアソフトが起動します。



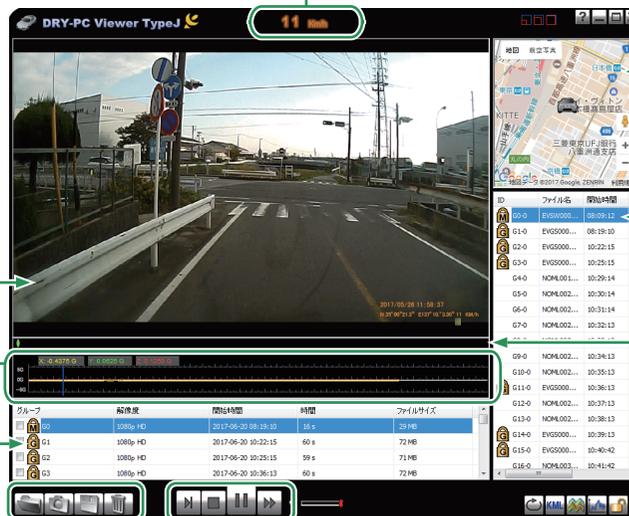
専用ビューアソフトの起動

- 走行速度表示
- ・GPSで記録した走行速度を表示します。

- 映像ウィンドウ
- ・映像を表示します。

- Gセンサーグラフ
- ・Gセンサーデータを表示する。

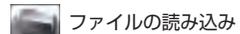
- グループ表示
- ・選択グループのファイルをクリックで再生する。



- 地図表示ウィンドウ
- ・読み込まれた映像はGoogle Mapsに連動して自車位置が移動します。

- ファイル詳細表示
- ・録画ファイルの詳細情報を表示します。

- タイムライン
- ・クリック位置から再生できます。



- ファイルの読み込み
- ・「フォルダを選択」ウィンドウが開き、読み込みたいフォルダを選択します。



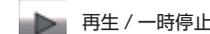
- 画面の保存
- ・再生中、一時停止中の映像から静止画 (JPEG または PNG) に変換して保存します。



- ファイルのコピー
- ・「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループの録画ファイルを一括コピーします。



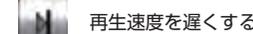
- ファイルの削除
- ・「グループ表示」グループ項目にて、チェックボックスにチェックを入れたグループの録画ファイルを一括削除します。



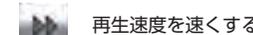
- 再生 / 一時停止
- ・録画ファイルを再生 / 一時停止します。



- 停止
- ・再生中の録画ファイルを停止します。



- 再生速度を遅くする
- ・クリック毎に 0.3 倍速 ~ 1.0 倍速まで 0.1 倍ステップで変更できます。

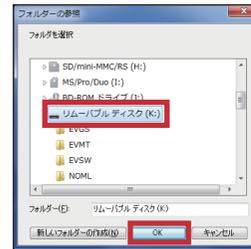


- 再生速度を速くする
- ・クリック毎に 1.0 倍速 ~ 2.0 倍速まで 0.2 倍ステップで、2.0 倍速 ~ 4.0 倍速まで 0.4 倍ステップで調整できます。

- ③ (ファイルの読み込み) をクリックする



- ④ 接続したSDカードを選択し、[OK]をクリックする



※フォルダ名について
常時録画・・・
「NOML」フォルダ
Gセンサー記録・・・
「EVGS」フォルダ
ワンタッチ記録・・・
「EVSW」フォルダ
動体検知・・・
「EVMT」フォルダ

- ⑤ 再生したい録画ファイルをダブルクリックする

ID	ファイル名	開始時間
G0-0	EVSW000...	08:09:12
G1-0	EVGS000...	08:19:10
G2-0	EVGS000...	10:22:15
G3-0	EVGS000...	10:25:15
G4-0	NOML001...	10:29:14